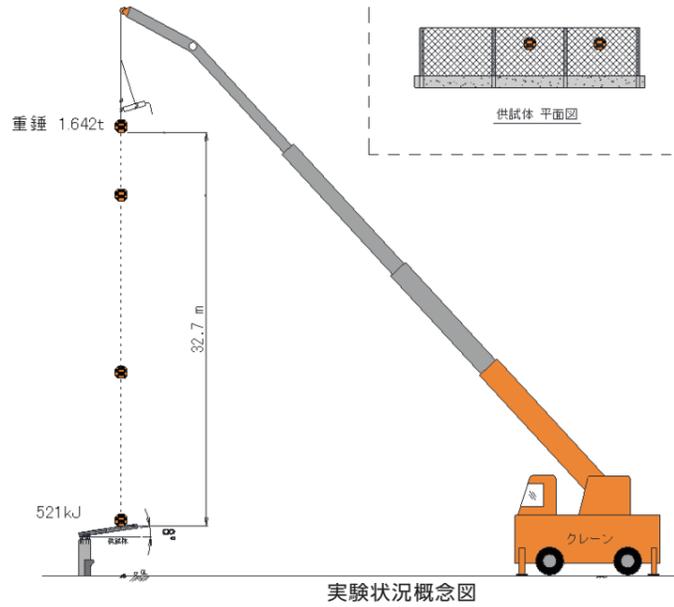


**実物大実験**

落石対策便覧(平成29年度版)に則った、実物大供試体を用いた重錘落下実験により、521kJエネルギーの落石捕捉性能を検証しています。

柵高 …… 3.0m, 4.0m, 5.0m  
支柱間隔 … 6.0m (標準仕様) × 3スパン  
実験方法 … 重錘を中間・端末スパンに自然落下  
(衝突エネルギー 521kJ)



■ 阻止面の最大変形量 (m)

		最大変形量 (m)
柵高	3.0m	2.354
	4.0m	2.450
	5.0m	2.781

➡ 落石の捕捉を確認



実物大実験 全景



重錘捕捉

**神鋼建材工業株式会社**

URL : <https://shinkokenzai.co.jp>

- |         |   |                  |                  |
|---------|---|------------------|------------------|
| 本社・工場   | 〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町4-6番地                    | TEL.06-6418-2621 | FAX.06-6418-6701 |
| 防災事業統括部 | 〒105-0021 東京都港区東新橋2丁目3番17号 MOMENTO SHIODOME | TEL.03-5777-2952 | FAX.03-5777-2968 |
| 北海道支店   | 〒060-0004 札幌市中央区北四条西5丁目1番3号 日本生命北門館ビル       | TEL.011-221-6368 | FAX.011-222-7180 |
| 東北支店    | 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1丁目2番25号 仙台NSビル          | TEL.022-263-2271 | FAX.022-225-5449 |
| 東京支店    | 〒105-0021 東京都港区東新橋2丁目3番17号 MOMENTO SHIODOME | TEL.03-5777-2950 | FAX.03-5777-2951 |
| 名古屋支店   | 〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目2番28号 名古屋第二埼玉ビル       | TEL.052-533-2757 | FAX.052-562-7410 |
| 大阪支店    | 〒541-0041 大阪市中央区北浜2丁目6番18号 淀屋橋スクエア          | TEL.06-4300-7401 | FAX.06-4300-7409 |
| 九州支店    | 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1番1号 新幹線博多ビル          | TEL.092-431-8424 | FAX.092-474-1857 |

※本カタログに掲載された仕様やその他の内容は、品質・性能向上等のため予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。

SLOPE PROTECTION

500kJエネルギー対応型落石防止柵

**ロックディフェンス**



**神鋼建材工業株式会社**



道路際に設置することができる「ロックディフェンス」は、二重鋼管構造により剛性を高めた支柱を使用し、衝撃吸収装置(テールブレーキ)や高強度金網(エクシードネット)・ワイヤロープを組み合わせることにより、500kJ程度の落石エネルギーに対応する事が可能です。本製品の施工には特殊な技能は不要で、一般的な落石防止柵相当の工程で設置が可能です。

## 製品特長

### ■ 500kJ対応

落石エネルギー 521kJまで捕捉することができます。  
 (一般的な落石防止柵※は50kJ～100kJ程度までの吸収エネルギーに対応)  
 ※KSGタイプやロックガードタイプ。

### ■ 道路際に設置できる

一般的な落石防止柵と同様に、コンクリート基礎と共に道路際や家屋裏に設置します。落石捕捉時においてもワイヤロープやエクシードネットの膨らみが小さく設置位置の制限を緩和し、安全性を発揮します。

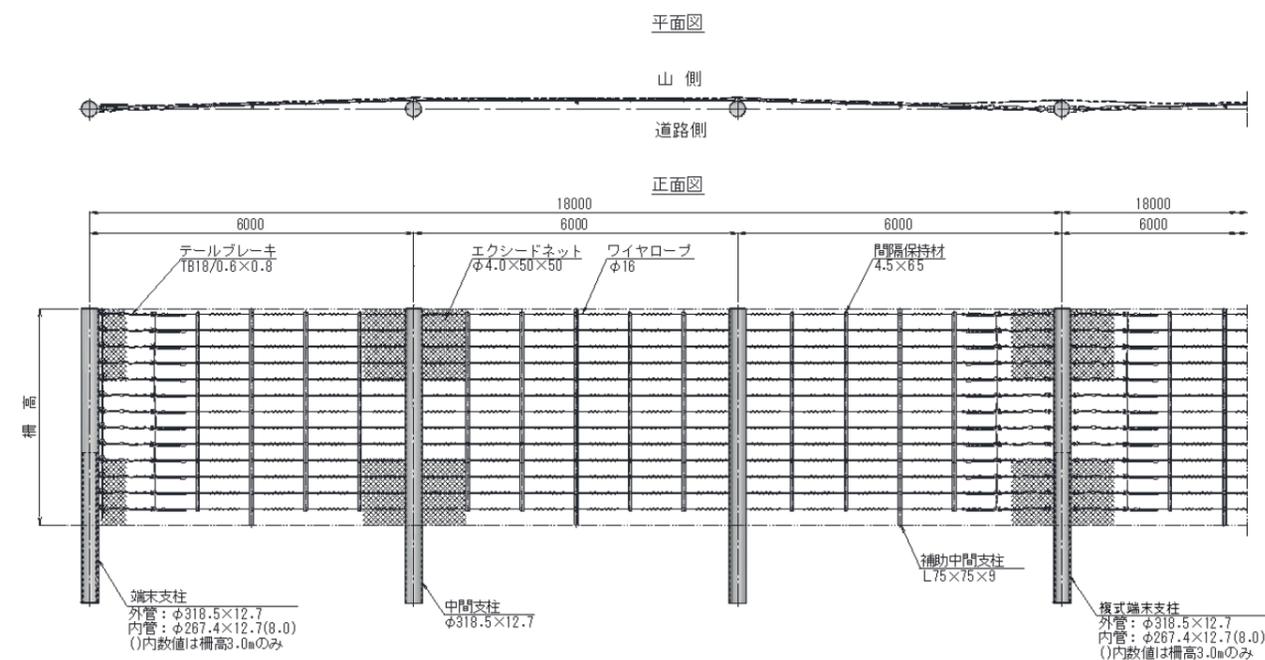
### ■ 優れた施工性

鋼管支柱による自立式構造物であるため、山側等にアンカー打設作業が不要です。一般的な落石防止柵と同様に、特殊な技能を必要とせず、施工が可能です。

### ■ 部材の工夫

- 1 主要部材の内、エクシードネットとワイヤロープの表面処理は一般的な亜鉛めっきと比べて高耐久性を有する溶融亜鉛アルミニウム合金めっきを採用し、耐久性を向上しました。
- 2 中間支柱の付属部品を滑らかな凸状プレートにする事により、落石捕捉時にエクシードネットがワイヤロープ止め金具に引っかからず柔軟に作用することができます。
- 3 支柱は中空状の二重鋼管(STK490)を使用することから、修復等で支柱取替の際、支柱を素材ごとに分解・分別することなく鋼材を資源リサイクルできます。

## 製品図面・仕様



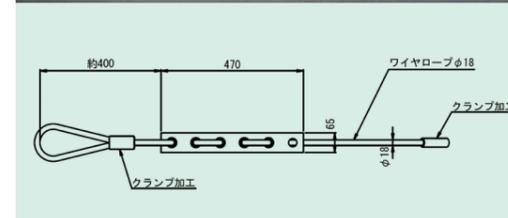
柵高：3.0m～5.0m 支柱間隔：6.0m

### ■ 中間支柱部

(中間支柱・ワイヤロープ・エクシードネット)



### ■ テールブレーキ



### ■ 主要部材仕様

部材名	表面処理・規格	
末端支柱(外管) 複式末端支柱(外管) 中間支柱	溶融亜鉛めっき (STK490)	
末端支柱(内管) 複式末端支柱(内管)	溶融亜鉛めっき (STK490)	
補助中間支柱	溶融亜鉛めっき	
間隔保持材	溶融亜鉛めっき	
ワイヤロープ	溶融亜鉛アルミニウム合金めっき	
エクシードネット	溶融亜鉛アルミニウム合金めっき	
テールブレーキ	ワイヤロープ部分	溶融亜鉛アルミニウム合金めっき
	プレート部分	溶融亜鉛めっき